

～ワーホリから頂きの向こうへ～

—豪プロサッカーリーグに挑む日本人—

# シドニーFCのMF 森安 洋文

WEBで動画も配信中  
cheers.com.au



オーストラリアのプロサッカー「Aリーグ」を代表する人気チームであり、また昨シーズンのリーグを制覇した強豪チームである『シドニーFC』にこの度、日本人プレイヤーが加わる事となった。彼の名は森安洋文。2010年3月にワーキングホリデーメーカーとして来豪。「最後のチャンス」と誓って臨んだ挑戦は、シドニーサッカー界の頂点であるAリーグとの契約へと結びついた。8月に開幕した今シーズン、森安選手の本当の挑戦が始まる。

収録日：8月3日

その後、すべNSW州の1部リーグ(プレミアリーグ)であるAPIA Leichhardtに参加されていますね。この経験で学んだものは大きかったですか？  
そうですね。日本とサッカーのプレイスタイルの違いをここで学ぶことができました。やはり体格が違うので、フィジカルコンタクトも大きく変わってくるのですが、そういったものを身をもって知ることができたのは収穫だったと思います。

シドニーFCへ加入する以前はどのような活動をされていたのですか？  
新潟にあるJAPANサッカーカレッジというリーグのひとつ下のところで5年間プレイしていて、2009年はJFLの三菱水島FCに所属していました。

シーズン開幕を4日後(8月7日)に控えています。現在のコンディションはいかがですか？  
トライアルが1カ月続いて、今もハードなトレーニングをしているので、だいぶ疲れが出てきているところですが、ちと足の状態も良くないのですが、そんなにシリアスなケガではないのでプレイしながら治していきたいと思います。



その後の、約7週間の練習に参加された後に本契約を受け、約7週間の練習に参加された後に本契約を獲得したと思います。

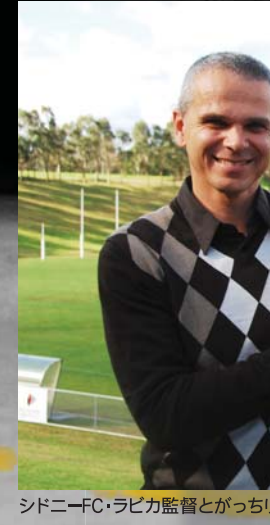
多民族国家として知られるオーストラリアですが、サッカーチームもやはり様々な人種や民族が混ざっているのでしょうか？  
オージーとは言っても実際はバックグラウンドがドイツだったり、また、ガーナの選手もいたり移住が多いです。

アメリカ生活の長かった森安選手はそういったものに慣れているかと思いましたが、日本に帰ってきてから10年以上経っていますので、英語力の心配はなくても、性格の部分では一般的なシャイな日本人に戻っています(笑)。今ではチームにもだいぶ馴染みまじったところがあるもので。

オーストラリアサッカーのプレイスタイルの長所と短所はどのようなものですか？  
オーストラリアのサッカー選手として、日本というのはどういった存在なのでしょうか？  
逆に見ればオーストラリアはどんな存在になるのでしょうか？

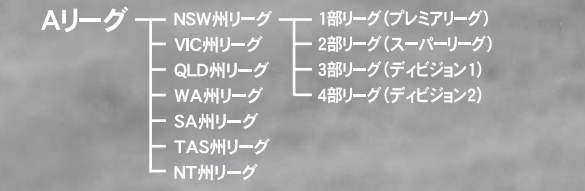
オーストラリアのサッカー選手として、日本というのはどういった存在なのでしょうか？  
逆に見ればオーストラリアはどんな存在になるのでしょうか？

オーストラリアではゴールに向かうスピードが速いです。皆のゴールへの意識が高いと思います。ただ、守備の部分ではやや(急激な部分があるように感じます。では日本のサッカーは？  
日本のプレイヤーは皆、一生懸命走りますし、怠けるといったことはないので、逆にゴールに向かう気持ちというところで少し欠ける部分があるのではないのでしょうか？



シドニーFC・ラビカ監督とがっちり握手する森安選手

## オーストラリア サッカーのリーグ構造



『森安選手を応援しよう！  
シドニーFC観戦チケットをプレゼント!!』  
森安選手が所属するシドニーFCのホーム(シドニー・フットボール・スタジアム)での観戦チケットを抽選で2組4名様にプレゼント。チアーズ・ウェブサイトwww.cheers.com.auより奮ってご応募ください。応募締め切り：9月14日。

## 森安洋文

1985年4月23日生まれ。25歳。MF。香川で生まれ、アメリカ、日本両国で育つ。清水エスパルス・ユース、JAPANサッカーカレッジ、三菱水島FCでプレイしたのち、2010年3月に来豪。NSW州1部リーグ・APIA Leichhardtを経て、2010年7月にシドニーFCと1年の契約を結ぶ。日本人選手のシドニーFC加入は三浦知良以来、2人目。森安選手応援サイト：豪州ソリューションズ(www.goshusolutions.com)

## シドニーFC

シドニーに本拠地を置くAリーグのトップチーム。ホームスタジアムは、シドニー・フットボール・スタジアム(Moore Park)。平均観客動員数：1万5千人。Aリーグ開催期間：8月上旬～2月。

## ラビカ監督のコメント

ヒロ(森安選手)を獲得できてとても嬉しく思っています。彼がAPIA Leichhardtでプレイしているときから注目していて、実際の試合での動きもとても良かったので我々のチームに誘いました。彼は人間的にも素晴らしいし、きっと我がチームの成功に貢献してくれると信じています。ぜひ日本の方々に試合会場を訪れていただき、ヒロとシドニーFCのサポートをしてほしいと思います。



得ていますね。自分自身、納得のいく動きをしいアピールをすることができましたか？  
最初の1、2週間はあまりチームに馴染めない部分もあって難しかったですけど、新しい環境にも徐々に慣れて、自分のプレイができるようになりました。それを評価してくれたコーチ陣には感謝しています。それとこのチームに参加する前からプレミアリーグの試合に出場していたのでコンディションは良かったです。

この度、契約を結んだシドニーFCが森安選手に望んでいるものはどういったものだと思いますか？  
今はディフェンシブな中盤をやらせてもらっているので、ボールをうまく受けて、さばって、そうしてゲームを作ることでチームに貢献したいと思っています。

先ほどもお話ししたように、あきらめようとしたこともあったのですが、自分自身何か違うな、まだあきらめるのは早いなと感じたこと、後悔はしたくないという思いがサッカーを続ける原動力になりました。オーストラリアでの挑戦は自分自身、最後のチャンスという気持ちで臨んでいました。